

第十四回『謳粹会』会記



日 時 平成11年10月 8日 18時30分

会 場 大塚『玉 淀』

〔出席者〕 卒業年度別・敬称略

【昭和20年卒】 篠田 康、渡辺光男、

【昭和31年卒】 大野金一、川本軍治、酒井隆二、坂本善之、関隆之、
鈴木 田村 恒、葉 幸治、山田康晴、山本隆幸、
横手一郎、

【昭和32年卒】 生方登志子

【昭和36年卒】 栗原凱三、

【昭和41年卒】 久松信明、長戸 琴

【昭和48年卒】 上田竜児、

【昭和53年卒】 若松洋治

以上19名

今年の暑さは何時までも続き、九月の高温度は气象台始まって以来ということでしたが、流石に十月に入りますと、平年の気温に戻ったようですが、それでも天気の良い日中は、まだまだ暑さを感じ、上衣を脱ぎたくなる程です。だが、金木犀の香りも漂い始めて、秋も盛りに向かっていていることを感じます。

昨年九月、『玉淀』に於いて呱呱の声を挙げた『謳粹会』も、皆様方の絶大なご協力を賜りまして、去る八月の会で12回を終え、1年を経過しました。その一周年の記念を、皆様と共に祝いしたいと思っておりましたが、準備もままならず。丁度九月は、当会と『月の桂にごり酒の会』の開催が重なりました。中華の鉄人・陳建一の「四川料理」を一度皆様にご賞味頂きたいと願っておりましたが、絶好の機会と思ってこちらに参加いたしました。そんなわけで、今日ここに遅ればせながら、一周年の記念の会を持つことになりました。

本日の出席者は19名で、昨年の忘年会（東進会と合同）を除いて、最大の出席者数となりました。遠くつくばから駆け付けて下さった川本軍治様は、四月のお花見以来のご出席で、取材で東南アジアを駆け回っていたという上田竜児様も久々に顔を見せて頂き、又、鈴木 様、生方登志子様が初めてご出席を頂きました。理事長の大野様から、「遅れるので先に始めるように」と連絡があり、定刻になりましたので、乾杯の音頭は、一周年を祝ってご出席頂いた、東進会顧問の渡辺様（昭和20年卒）によって、宴に入りました。程なく、大野理事長と久松幹事が見えて、もう一度、生方様の音頭で改めて乾杯をしました。